

(一社) 日本臨床耳鼻咽喉科医会 令和4・5年度第9回理事会 (Web開催) 摘録

日時： 令和6年3月27日(水) 21:00-23:30

出席者 会長：福與和正 副会長：川崎良明、野上兼一郎、藤岡治
理事：朝比奈紀彦、麻生伸、阿部博章、石谷保夫、川島佳代子、小泉達朗、
杉山貴志子、高原哲夫、中澤宏、永田博史、吉村理
監事：浅井英世、岩佐英之 (計17名) 事務局：井出あゆみ、平間妙子

会長挨拶

皆様のところにも都道府県から連絡はあったと思いますが、今月末日で行政の感染症有事の体制が終了し4月1日から平時の体制に戻ります。臨床耳鼻科医会は、5月15日の代議員会終了後から新体制となりますので、それまでは日程等の現状を変えずに会務を行っていきたいと考えていますので、やり残しが無いようにお願いします。

報告事項

以下について事前に配布資料として提示されたが、特に異議・質疑応答は無かった。

1. 庶務委員会 (小泉理事)

(1) 令和4・5年度第8回理事会議事録 (案) (12/24)

(2) 入会・退会・異動報告

・入会159名・退会及び異動287名で、令和6年3月22日現在、A会員4296名・B会員2896名・合計7102名であった。

(3) 埼玉県医会からの退会者の承認依頼

2. 広報・渉外委員会 (中澤理事)

(1) 第5回広報・渉外委員会

3. 経理・会員福祉委員会 (高原理事)

(1) 令和6年2月末までの会計報告

4. 地域医療委員会 (川島理事)

(1) 第9回コロナアンケート結果

(2) 救急に関するアンケート結果

5. 保険医療委員会 (杉山理事)

(1) 令和4・5年度 第9回、第10回 保険医療合同委員会

(2) 令和5年度日耳鼻社会医療保険医療委員会全国会議、ワークショップ

6. 学校保健委員会 (朝比奈理事)

(1) 学校保健委員会報告

7. 福祉医療委員会 (麻生理事)

(1) 令和5年度福祉医療・成人老年委員会および全国会議報告

(2) 令和5年度福祉医療・乳幼児委員会および全国会議報告

(3) 日本耳鼻咽喉科医会の作成したポスターについて

8. 医事問題委員会（阿部理事）

- (1) 医事問題委員会報告書
- (2) 医事問題ワークショップおよび全国会議

9. 勤務医委員会（永田理事）

なし

10. 学術委員会（吉村理事）

- (1) 第5回日本臨床耳鼻咽喉科医会セッションの講師、演題名について

11. 会報委員会（石谷理事）

- (1) 令和4・5年度第5回会報委員会議事録
- (2) 令和4・5年度第6回会報委員会議事録
- (3) 会報誌「日本臨床耳鼻咽喉科医会会報」第4巻第1号 会報印刷費及び発送

費の最終見積書

- (4) 日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく公開同意書（承諾書）

12. その他

- (1) 役員候補者名簿（藤岡副会長）

令和6・7年度役員立候補届出が締め切られ、理事立候補者、ブロック推薦理事候補者（被推薦者）、監事立候補者ともに定員と同数であった。そのため選挙は行われない。

- (2) 役員の選任（内規）について（藤岡副会長）

会長選任のための理事会において、議長は理事間の互選により定める。互選までの進行役は監事が務める。また会長選任後は会長が理事会の議長を務める。以上を文書（内規）で引き継ぐことになった。

協議事項

1. 令和6年度事業計画(案)（小泉理事）

今回の事業計画案は従来の様式に則り大項目のみのものとしたが、日耳鼻の事業計画では大項目以下に詳細な活動計画が挙げられており、次回以降は記載の様式についても理事会で検討しても良いのではないかと。

- 1) 「7. 事務所機能・会務運営（定款改定、会員情報管理、会費等）の整備」は「7. 事務所機能・会務運営（定款、会員情報管理、会費等）の整備」とする。
- 2) 「10. マスコミ・行政対応体制を検討」は「10. マスコミ・行政対応体制を整備」にする。
- 3) 「13. 保険医療における各県の要望等につき、情報収集に努めてより良い保険医療を検討」は「13. 保健医療における様々な情報の収集に努め、適切な保健医療を検討」にする。
- 4) 「14. 感染症等に関する情報を収集し会員に通知」は「14. 新興感染症等に関する情報を収集し会員に通知」にする。
- 5) 「17. 勤務医部会創設について検討」は「17. 勤務医の希望に対する情報を収集し勤務医の役に立つ事業を検討」とする。

2. 令和6年度収支予算(案) (高原理事)

予算案の提示と審議が行われ承認された。

3. 会員資格の見直しによる「定款」一部変更について (小泉理事)

前回理事会で協議された内容を定款の書式に改めたものを提示し、審議のうえ承認された。

・定款第6条第5項の規定を定めることによりC、D会員も各地方医会を經由して届出をすることになる。そのため地方医会によっては会則を改定する必要がある旨を連絡・依頼する。改定された定款は令和7年4月1日からの施行となる。(藤岡)

4. 会費の値上げによる「入会金及び会費規程」一部変更について (高原理事)

前回理事会で協議された内容を規程の書式に改めたものを提示し、審議のうえ承認された。

5. 令和5年度定時代議員会及び臨時代議員会 開催のお知らせ(案)について (藤岡副会長)

日耳鼻からの推薦理事を承認する臨時代議員会も同日開催されるため、定時代議員会開催のお知らせとともに周知をする必要がある。予め「開催のお知らせ」をメールで各代議員に流し、開催通知は資料、出欠票を同封して郵送する。

1) 次第2. 議事について

① 3) 4)の文中の「改正」は「改定」とする。

② 「4) 会費値上げ案の上程」を追加する。

6. 公益財団法人日本女医会の講演会の後援依頼について (福與会長)

標記講演会の後援依頼について説明が行われ、後援することとした。

7. 日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく趣意書の追記について (石谷理事)

日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」の改定により広告掲載費用に関して製薬企業のHP等で公開することへの同意を求められていることを説明した。これに対応するため次年度以降の趣意書に透明性ガイドラインの公開同意に関する文章を追記することを提案した。協議の結果異論はなく承認された。

8. 能登半島地震災害調査について (川島理事)

アンケートは日耳鼻からメールで依頼する予定 (野上)

9. 「難聴の啓発」プロジェクト推進に関する件 (福與会長)

本年7月から開始されるACジャパン広告を活用した難聴の啓発プロジェクトに対する会員の理解を更に広めるため定期メールで会員向けにお知らせを配信することが承認された。

10. 一般社団法人日本補聴器販売店協会および公益財団法人テクノエイド協会のホームページリンクを当会ホームページに掲載する件 (藤岡副会長)

耳鼻咽喉科医(補聴器相談医)と認定補聴器専門店・認定補聴器技能者との連携を強化する一環として、医師、店舗の分布状況をお互いに把握しやすいようにリストやマップの情報交換を図ることになった。そこで当会のホームページに上記2法人のホームページをリンクすることが了承された。

11. 専門医制度委員会からの問い合わせについて (川寄副会長)

以下の日耳鼻からの問い合わせについて、臨床耳鼻咽喉科医会としての返答について協議した。

① 第19回日耳鼻理事会において更新回数3回以上の専門医の診療実績の証明について、テストか診療実績の提出かの選択に対し、テストのみでよいと回答する事とした。

②専門医更新基準における「休日・夜間の診療」を「学術業績・診療以外の活動実績」とする件について、休日・夜間当番医に2単位（上限2単位）を付与する事に同意することとした。

③専門医を更新しない元専門医に「名誉専門医」など何らかの称号を付与することについて、広告規制の問題もあり、名称や証明の方法において問題や誤解が生じないようなものとして欲しい旨回答する事とした。